

「こどもの犯罪被害防止用教材DVDの作成」自己評価結果について

平成24年度事業「こどもの犯罪被害防止用教材DVDの作成」について、平成26年3月20日、全国防犯協会連合会にて自己評価委員会を開催しましたので、その結果についてお知らせいたします。

なお、本事業は公益財団法人JKAの補助を受けて実施したものであり、本自己評価委員会は、事業の完了より1年以上経過した時点における効果を確認・判断するものです。

こどもの犯罪被害はあとを絶たず、全国において悲惨な事案が相次いで発生しており、保護者や防犯ボランティアが「地域のこどもは地域で守り、育てる」を合言葉に、こどもの見守り活動等を実施しているが、こどもを犯罪から守るのは容易ではないのが現状であります。

このような状況に対し、本事業において防犯ボランティア等を対象とした「こどもの防犯教育」を学んでいただくDVDを作成しました。

このDVDを講習会等で保護者や防犯ボランティアが視聴する事で、こどもに対する指導力のレベルアップを図り、それによってこどもを犯罪被害から守るための「地域力」が向上し、こどもの犯罪被害減少に貢献するものです。

本DVDは600本作成、その内592本を全国の防犯協会へ配布しました。

これを全国で約1200ある地区防犯協会のうち80%で講習会等において活用される事、また、本DVDを活用した講習会等の参加者のうち80%が有益と判断する事、この二つが達成されれば本事業において十分な効果が得られたと判断出来るものとして、目標に設定致しました。

これに対し、アンケート調査等で結果を調べたところ、本DVDを使用した講習会開催数は580回（目標値の約60%）でした。

また、講習会等参加者総数14,562人のうち有益と判断した人数は、参加者総数12,434人であり、これは目標値である参加者の80%（11,649人）を超えるものでした。

この事より本事業は、講習会等の開催数において目標に達しなかったものの、講習会等参加者にとって非常に有益なものであると判断され、一定以上の効果はあったものと評価しました。

また、本DVDの活用もこれで終わりではなく、今後も活用が継続される事、また保護者や防犯ボランティアのみならず、学校の教員等にもDVDを視聴していただければ更に効果が得られるという今後の広がりも評価するものとししました。

上記の結果より、今後も本DVDが活用してもらえよう呼び掛け、こどもの犯罪被害防止のため、防犯ボランティア等に学んでいただき、地域力の向上を図ることで、こどもの犯罪被害減少に継続して貢献出来るものと考えます。